

製品安全データシート

1. 製品・会社情報

製品名	: 補強クロス
会社名	: 竹林化学工業株式会社
住所	: 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号
担当部門	: 品質管理部 (担当者 大江吉郎)
電話番号	: 06-6721-6165
FAX 番号	: 06-6721-7308
緊急連絡先	: 06-6721-6165
整理番号	:
作成	: 2011年10月20日

2. 危険有害性の要約

GHS分類	: 分類基準に該当しない。
危険性	: 繊維状物質であり、通常取り扱いでは危険性なし。
有害性	: 人体に対する直接の有害性はない。
環境影響	: 特段の影響はない。

3. 組成、成分情報

商品	: テトロン紡績糸 14番手 単糸 チーズ巻 紙管
単一製品・混合物の区分	: 単一製品
成分及び含有量	: ポリエチレンテレフタレート 100%
化学式又は構造式	: $[-O-CH_2CH_2-O-CO- \text{---} CO]_n$
官報公示整理番号	: 7-1022
CAS 番号	: 25038-59-9
国連分類	: —

4. 応急措置

吸入した場合	: うがい等により取り出す。少量であれば問題ない。
皮膚に付着した場合	: 常温措置不要。熔融状態で付着すると火傷の可能性があるため、素早く多量の水で冷やす。症状によっては医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 直ちに清浄な水で洗浄除去し、眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 吐かせた後、洗浄等を行う。少量であれば問題ない。
応急処置をする者の保護	: 通常取り扱いでは、必要としない。

5. 火災時の措置

消火剤	: 水、泡、粉末(ABC)、炭酸ガス。
特有の消火方法	: 火元の燃焼源を断ち、消化作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用のこと。水は冷却効果があり、消火には有効ではあるが、熔融した状態で直接かけると、飛散し、火災が広がる恐れがあるのでご注意下さい。

6. 漏出時の措置

除去方法	: 飛散した物を掃除機等により吸引又は、掃き集めて回収、廃棄する。 熔融状態で漏出した場合は、水等で冷却固化した後、回収、廃棄する。
------	---

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	: 危険回避のためには特に注意なし。
保管	: 雨水や直射日光、高温多湿雰囲気を避け、冷暗所にて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

暴露防止の措置	: 不要
管理濃度	: 日本産業衛生学会、ACGIH 等において設定されていない。
設備対策	: 特別な対策を必要としない。
保護具	
呼吸器用保護具	: 通常の手配では、必要としない。
保護手袋	: 通常の手配では、必要としない。
保護衣類	: 通常の手配では、必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
外觀	: 白色半透明纖維(紡績糸)
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	: なし
融点	: 260°C
蒸気圧	: なし
揮発性	: なし
引火点	: なし
発火点	: 400°C以上
爆発限界	: 上限 — 下限 —
比重	: 1.38~1.40
溶解度	
水溶解性	: 溶解しない。
その他	: 一般溶剤には不要。

10. 安定性及び反応性

発火性	: なし(自然発火性、水との反応性)
爆発性	: なし
自己反応性	: なし
可燃性	: あり
酸化性	: なし
安定性・反応性	: 常温で安定。
その他	: 特段の危険性なし。

11. 有害性情報(人についての症状、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性	: 刺激性、変異原性、生殖毒性、催奇形成特に知見なし。
刺激性(皮膚・目)	: 特になし
感作性	: データなし
急性毒性	: データなし
亜急性毒性	: データなし
慢性毒性	: データなし
がん原性	: データなし
変異原性(微生物、染色体異常)	: データなし
生殖毒性	: データなし
催奇形成	: データなし
その他(水との反応して有害ガスを発生する等を含む)	: なし

1 2. 環境影響情報

分解性	:—
蓄積性	:—
魚毒性	:—
その他	:—

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却するときは大気汚染防止法等の諸法令に適合した方法にて焼却する。 埋め立てるときは「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に従って、公認の産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
-------	---

1 4. 輸送上の注意

注意事項	: 梱包袋が破れないように、水漏れや乱暴な取り扱いを避ける。
------	--------------------------------

1 5. 適用法令

適用法令	: 特にない
------	--------

1 6. その他の情報

- ※ 本資料は現時点で入手できる資料や情報に基づいて、一般的な取り扱い等を前提に作成しております。
御需要家各位は本資料を参考に自らの責任において、個々の取扱いは実態に応じた適切なる措置を御取り下さる様お願い申し上げます。